

観測所歴史年表 1982→2005

1982. 10	串田氏が星の村構想発表
1983. 1. 30	臨時総会で星の村への加入を決定、観測所建設基本計画が承認される
1984. 1. 10 5. 13	星の村への加入仮契約 (30万納入) 総会で観測所建設に向けてアクティブメンバー結成
1985. 7 11 12. 1 12. 2 12. 11 12. 18	大泉村の民有地に星の村建設が決定 星の村センターロッチ着工 星の村への加入、契約 TAG観測所着工(12.21完成) 星の村紹介でTAGもTV出演 (NHK甲府) 八ヶ岳星の村オープン
1986. 1. 2~3 3~4	TAG観測所開所式 ハレー彗星が肉眼彗星となり観測所が活発に利用される。
1987. 1. 2~4 8. 21~23 11~12	新年会+しぶんぎ流星群観測会、12年ぶり大出現を観測 観測施設建設に向けての検討が始まる。 夏合宿 (12名) 奥蓼科温泉ドライブ+バーベキュー ブラッドフィールド彗星接近5等で尾が発達、観測所が利用される。
1988. 2 7. 10 8. 11~14 8	TAG観測所 3.5m ドーム発注 星の村例会 (10名) 夏合宿 星の村観測所 (10名) TAG観測所 3.5m ドーム完成
1989. 4. 23 5. 28 7. 8 8. 10~13 9. 24 秋	総会で年間一律1泊1000円 (日帰り500円) に値上げ 観測所の植林作業実施 (緑化義務) 村田・泉川メモリアル観測所 (岬) 着工 夏合宿 (11名) 土止め作業実施、テニス 星の村例会 (9名) 15cm 双眼鏡購入計画が盛り上がる。
1990. 3. 22 5. 20 7. 27~30 8 9. 8 9 11. 18 秋	彗星発見で世界的に著名なブラッドフィールドさんが星の村を訪問、TAG観測所も見学 15cm×40ED (フジノン) 双眼鏡を購入 星の村例会 (11名) 夏合宿 (11名) この頃村田・泉川メモリアル観測所 (岬) 完成 レビー彗星が3等 例会+レビー彗星を見る会 (10名) Milky Way への原稿掲載を巡り会始まって以来の危機 新望遠鏡 (ペンタックスMS5+五藤20cm反射)の搬入・設置 泉川氏が小惑星を発見

12. 1 12	観測所通算1000泊突破記念パーティ(横浜中華街) 8名 串田麗樹さんM84に超新星発見
1991. 7. 20	星の村例会
1992. 4. 19 12	総会で年会費3500円→5000円、1泊1000円→1500円に値上げ 星の村年会費が12万→18万に値上げ
1993. 4 12	星の村年会費捻出のため年会費が5000円から10000円に値上げ 串田嘉男氏が串田・村松彗星発見
1994. 1 10. 8 11	串田嘉男氏が串田彗星発見 2ヶ月連続新周期彗星の発見という快挙 星の村で秋合宿(11名)乗馬とマレットゴルフ 若宮さんがMS5+21cm反射を会に寄贈
1995. 5. 26-28 10. 21 12	星見会 観測所ドーム望遠鏡の新ガイドシステム完成後初の撮影 星見会(7名)紅葉の入笠山へ 星の村観測所会員契約更新(入会金20万円) 串田麗樹さんNGC2782に超新星発見
1996. 2. 11 3 8. 10~13 11. 16~18	串田麗樹さんNGC2962に超新星発見 百武彗星が地球に大接近、驚くべき巨大な肉眼彗星となる 夏合宿を観測所で開催(7名) 秋合宿でしし座流星群観測(11名)
1997. 3~4 8. 11~13 10. 11	ヘールボップ彗星が世紀の大彗星となる 夏合宿を観測所で開催 秋合宿
1998. 6. 20 8. 11~16 10. 24 11. 18	星見会(4名)プレハブ屋根のペンキ塗り 夏合宿 長坂町オオムラサキセンター、光の楽園 秋合宿(5名)快晴 しし座流星群ブーム。観測所及びその周辺でTAG会員及び関係者19名がしし座流星群を見る。活発な出現となるが流星雨には至らず。
1999. 5. 14 8. 6~8 10. 15	星見会(5名)母屋に腐食防止剤を塗る。翌日えほん村へ 夏合宿(6名)野辺山宇宙電波観測所、まきば公園 秋の星を見る会(8名)明野村ワイナリー、コスモス畑
2000. 4. 28 6. 2 10. 21 11. 17	春から夏の星を見る会(7名)快晴 長坂の菜の花畑へ 夏の星を見る会(5名)瀬戸さんの活躍でドーム修復に成功 秋から冬の星を見る会(4名)紅葉の奥蓼科横谷峽へ しし座流星群を見る会(5名)快晴 翌日は紅葉の増富温泉郷へ

2001. 4. 28	春から夏の星を見る会（7名）冬の豪雪の影響を受けたアンテナを補修 翌日須玉の「おいしい学校」へ
5. 26	夏の星を見る会（4名）晴れ間あり
10. 20	秋から冬の星を見る会（4名）翌日美しの森へ
11. 18	ついにしし座流星雨が出現、ピークには毎分30個を観測、TAG会員+関係者16名が星の村および周辺でしし座流星群を楽しむ
2002. 5. 11	春から夏の星を見る会（7名）曇天 白州の美術館へ
6. 8	夏の星を見る会（10名）快晴 樹木伐採 花パークフィオーレへ
10. 5	秋から冬の星を見る会（6名）ドーム内スズメバチ事件 曇天
11. 2	秋から冬の星を見る会（10名）快晴 翌日紅葉の精進湖、本栖湖へ
2003. 4. 26	春から夏の星を見る会（6名）夜半過ぎまで快晴 15cm 双眼鏡架台修理完了し久々に皆で観望 ドームの雨漏り防止補修（瀬戸さん）
6. 7	夏の星を見る会（9名）快晴 翌日は観音平へ
10. 25	秋から冬の星を見る会（6名）翌日八ヶ岳自然文化園散策
12. 13	ふたご座流星群を見る会（関係者含め11名）
2004. 5. 1	リニア彗星を見る会（8名）曇天
5. 15--16	ニート彗星を見る会+例会（13名）一時晴れ間あり、彗星は見られず
6. 5	ニート彗星+リニア彗星を見る会（10名）快晴
10. 16	秋から冬の星を見る会（6名）快晴
11. 13	秋から冬の星を見る会（6名）曇天 翌日サントリーワイナリー登美の丘へ
12. 11	冬の星とマックホルツ彗星を見る会（4名）夜半まで快晴
2005. 1. 8	マックホルツ彗星を見る会（6名）快晴 3.5等の見事な肉眼彗星を楽しむ
4. 24	総会で観測所の撤退を決定
5. 3	春から夏の星を見る会（10名）快晴
7. 30	夏の星を見る会（4名）晴れ間あり 観測所撤退に向けて観測所にある持ち物リスト作成
10. 1	秋から冬の星を見る会（8名）撤去に向けて準備
11. 5—6	観測所お別れ会+最後の星見会(16名) 快晴
11. 14	観測所撤去作業
11. 21	観測所撤退工事完了検査終了